



# 市民と議会を結ぶ

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.26

# 夢・うつのみや

発行日：2015年6月16日  
 発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会  
 住所：〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5  
 電話：028-632-2618  
 F A X：028-632-7140



自由民主党議員会  
 会長 中山勝二

この度、前期に引き続き、自民党議員会の会長を拝命しました中山勝二です。

前期は、東日本大震災、そして東京電力福島第一原子力発電所事故からのスタートでした。4年経過したものの、まだまだ解決されないものも多く、早急な対策が求められています。さらに、人口減少社会への対応、社会保障費の財源の捻出、東京一極集中など、全国的に見ると、解決すべき課題が山積しています。それら多くの課題への対応策として、「地方創生」「地域経済の活性化」など、地方が頑張らなければならないとされており、その役割は、重要なものとなっております。

本市の状況を見てみると、今期は、全国的な課題のほかに、「JR宇都宮駅周辺整備」「公共交通」「ネットワーク型コンパクトシティの形成」など、本市独自の大きな課題を解決していかなければなりません。

そして、特に、全国的な課題である「地方創生」「地域経済の活性化」のためには、行政だけでなく、市内事業者や市民の皆様が主役となって、多くの力を結集していくことが重要であります。

そこで、今期、わが会派としては、市内の各種業界団体や市民の皆様と懇談会などを開催し、「お知恵」を拝借するとともに、「地方創生」「地域経済の活性化」のための方策や今日的な課題など、建設的な話し合いをして、議会へ反映させることで、議会の役割を十分に発揮していきたいと、考えております。

ところで、今回の市議会議員選挙の投票率は、前回よりも低い40・73%でした。私たちはこの結果を真摯に受け止め、投票率向上の取り組みを行わなければならないと感じております。そのためには、前述したような懇談会はもちろん、多くの皆様に接するよう工夫をして、議会・議員が市民の身近な存在にならなければなりません。この広報誌も、大いに活用してまいります。

今期のがが会派は、17人の大所帯でスタートをきりました。議長・副議長を擁する市議会の最大会派として、責任を持って本市議会をリードしていかねばならないと考えております。

いずれにしても、この「夢・うつのみや」で、わが会派の議会での取り組みを発信してまいりたいと考えておりますので、皆様のご意見やご要望をお寄せいただきますようお願いいたします。ごあいさついたします。

## 市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声を市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。

この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。

市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張っております。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618

FAX：028-632-7140

宇都宮市議会  
 自由民主党議員会

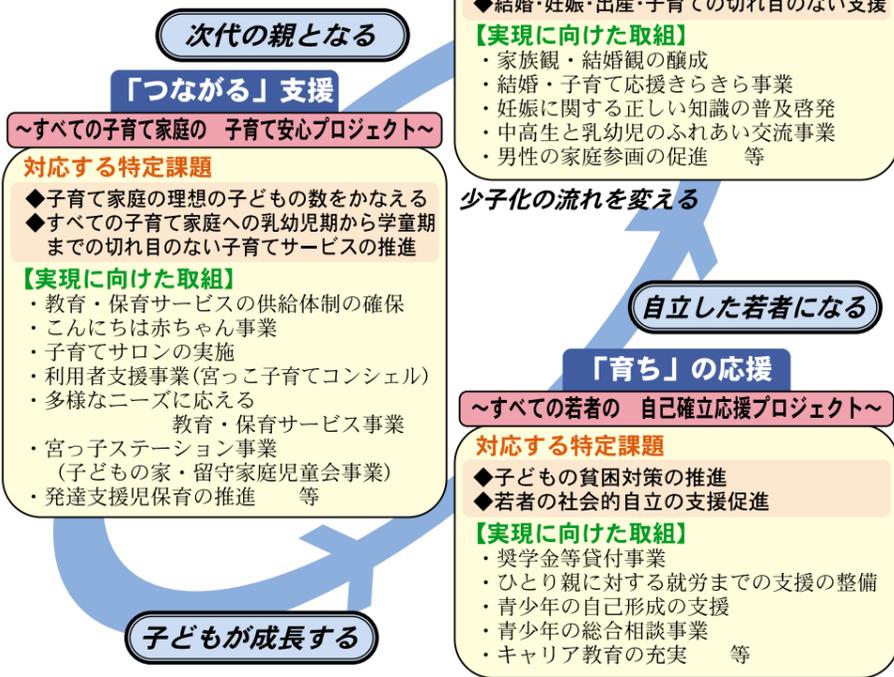
<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

# 結婚から子育てまで

## 切れ目のない支援に取り組んでいます。

### ◆「宮っこ 子育て・子育て応援プラン」リーディングプロジェクト

少子化の流れを変えるため、喫緊の対応が必要な特定課題に対して、3つのリーディングプロジェクトを設定し、最優先に取り組む。



宇都宮市では、平成29年度に人口のピークを迎え、その後、本格的な人口減少・少子超高齢化社会となることが予想されています。市では、これに対応するため27年度に、市の人口の現状と将来の展望を提示する「宇都宮市人口ビジョン」及び、今後5カ年の目標と取り組みを示す「宇都宮市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定することとしています。

「総合戦略」では、人口減少対策の鍵となる、「人口の自然増」「人口の社会増」「都市基盤の形成」の視点に立った目標や取り組みを検討し、その中で、「人口の自然増」の取り組みとして、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる施策についても取りまとめることとなっていますが、自由民主党議員会では、このような施策が大変重要であると考えております。

今後も市民の皆様のご意見・ご要望等をお聞きし、市に要望してまいりますので、ぜひご意見をお寄せください。



平成27年度予算に計上された子育て支援に係る主な取り組み

### 子ども・子育て支援新制度の実施

教育・保育施設等への給付・助成の拡充  
教育・保育施設等の整備促進

認定こども園の整備や、保育所の増改築、地域型保育事業の整備を実施し、32か所の施設で、合わせて定員を526名増

子どもの家事業の充実  
概ね10歳未満の小学生から、全学年へ受入を拡大  
1クラス当たりの人数を70人以下から60人以下に減らし、指導員数を拡充し、よりきめ細かい対応を実施

### 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

結婚の希望をかなえる支援  
結婚観醸成のためのライフデザイン支援事業として、若年層対象のライフプラン形成支援セミナーや、結婚を希望する男女向け自己啓発セミナーの開催  
働きやすい職場環境づくりを推進するため、事業所等への啓発事業を実施  
身近なボランティア活動

を通じた若者の交流・コミュニケーションの場の提供  
結婚・育児アドバイス紹介集の作成  
本市独自の子育て支援の充実

保育料の軽減を拡大  
世帯の所得に応じ、本市独自に保育料軽減を拡大  
教育・保育施設等への助成

発達支援児保育事業費補助金を拡充し、発達支援児を受け入れる保育所等の人件費・設備費の助成を拡大  
アレルギー対応給食提供事業費補助金を創設し、食物アレルギー疾患をもつ児童への対応に必要な人件費を助成

看護師等雇用費補助金を創設し、児童の健康管理の充実を図るため、看護師等の確保に必要な人件費を助成  
認可外保育施設利用児童支援費補助金を創設し、保育の必要性の支給認定を受けても、認可施設が利用できないため認可外保育施設を利用する世帯へ利用料の一部を助成

返還免除型育英修学資金貸付制度を創設し、大学等への入学者を対象に、教育費の負担軽減と本市

への定住促進を図るため、一定期間の居住を条件に返還を免除する。(27年度は制度周知と募集、28年度から貸付開始)  
こども医療費助成制度において、小学校6年生まで医療機関での支払いが不要

こども医療費の助成対象年齢については、先の第一回定例会一般質問で、佐藤市長から、平成28年度中に中学三年生まで拡大するとの方針が示されました。

### ひとり親家庭の自立支援の充実

ひとり親の就労、生活、子育て支援の充実  
現在の手当等を再編し、生活面と就労による自立を支援するひとり親家庭支援手当を支給するとともに、企業との連携による就労支援事業の拡充や、ファミリーサポートセンター利用料の一部助成などを実施  
婚姻歴のないひとり親家庭への支援の充実  
婚姻歴のないひとり親家庭に対し、子育てサービス等の負担軽減等を図るため、税法上の寡婦(夫)と同様の扱いとすることとし、保育料などを軽減

第一回定例会

一般質問

第二回定例会

一般質問

質問項目(予定)

第一回定例会一般質問(要旨) 積極的な予算編成を



五月女伸夫議員

3/4

平成27年度予算案は、過去最大規模となり、さらに補正予算による32億円の前倒しも含め、積極的に取り組む姿勢が示され、大いに期待している。自民党議員会の要望にどのように対応したか。

佐藤市長 最重要事項である人口減少・少子高齢化社会対策をはじめ、LRTを含めた公

公共交通網の整備充実、雨水・水害対策などを積極的に予算計上した。

その他の質問項目

市長の政治姿勢について(今後の行財政改革、少子化対策の取り組み、国地方創生対策、北関東中核市と連携した取り組みなど)  
第6期介護保険事業計画について  
新中間処理施設について  
米消費拡大について  
今後の墓地整備について

第一回定例会一般質問(要旨) 中心市街地の活性化を



馬上 剛議員

3/6

中心市街地において賑わいの創出や地域経済の活力向上を図るため、民間主体の取り組みの推進が必要。

佐藤市長 官民一体となって各種施策・事業に取り組み、活力と賑わいある中心市街地の形成を図る。

その他の質問項目  
市長の政治姿勢について

本市職員の人材育成と女性職員の活躍推進について  
出資法人の果たす役割について  
オープンデータの活用について  
衛生環境試験所の新たな組織体制について  
第2次宇都宮市特別支援教育基本計画について  
小中学校への防犯カメラ設置について  
仮称宇都宮市スポーツ推進計画について

第一回定例会一般質問(要旨) 宮ものづくり人材の育成を



鎌倉三郎議員

3/9

宮ものづくりと宇都宮共同高等産業技術学校について、ものづくりの人材育成、若者の就業支援の拠点施設である同校に対する支援の拡大・充実に、同校に宇都宮の伝統工芸を維持継承するための人材育成を図ってはどうか。また、施設の老朽化が進んでおり、大規模改修や代替施設を検討すべき。

佐藤市長 ものづくりに関わる人材の育成と伝統工芸の維持・継承の支援に取り組んでいく。また、同校の校舎は整備後47年目を迎えた。環境改善に向けた施設改修について検討していく。  
その他の質問項目  
市長の政治姿勢について  
中心市街地活性化について  
たばこ税の活用について  
指定金融機関について  
上下水道行政について  
消防行政について

第二回定例会一般質問



櫻井啓一議員

6/18

市長の政治姿勢について  
「地方版総合戦略」の策定  
西基幹公共交通「LRT」の整備  
推進 国勢調査の実施における新

たな取り組み 教育委員会制度改革への対応 スポーツの振興  
女性の活躍推進  
空き家対策  
下水道アクシオンプラン  
鳥獣被害対策  
北西部地域の活性化  
宇都宮IC周辺の拠点充実

第二回定例会一般質問



金崎美子議員

6/18

市長の政治姿勢について  
保育所等における子育て支援制度 感染症・がん検診対策 LRT 自治会活動の重

要性と活動促進のための財政支援  
「発達障がい」について  
発達障がいに対する理解促進・認定とその後対策  
放課後児童健全育成事業  
スクールソーシャルワーカー  
設置の目的と期待される役割

第二回定例会一般質問



塚原毅繁議員

6/19

市長の政治姿勢について  
北開東中核市連携会議  
共工事円満な施工確保 大手地区開発 神社を活かしたま

ちづくり  
ふるさと納税  
東部区画整理事業  
自転車専用レーン新設と右折専用レーン  
松田新田浄水場・茂原の放射  
性廃棄物の管理  
中高一貫教育と小中一貫教育

第二回定例会一般質問



山崎昌子議員

6/22

市長の政治姿勢について  
グローバル社会における国際教育の推進 国際観光の推進と外国人の誘客促進 公共

施設からのユニバーサルデザイン発信  
子ども・子育て支援  
・「色覚検査」希望者の眼科受診推進 ほか  
若者の地域参加と結婚対策  
在宅医療・介護の充実  
駒生湿地の自然環境保護と射撃場跡地の活用

第二回定例会一般質問



角田充由議員

6/23

市長の政治姿勢について  
都市交通戦略 道交法改正による自転車安全対策 IT

C活用の推進  
福祉政策  
・介護職員の確保と質向上  
・処遇の改善 福祉サービス  
の市民周知・地域密着サービス  
公募 ほか  
競輪事業  
教育問題

シリーズ LRT

第5回

前期から掲載を続けてきた「LRTに関するトピック」を今期も継続し、市民の皆様にご理解いただくとともに、身近なものとして感じていただき、さらに、話題づくりにも貢献していきたいと考えています。  
今回は、最新の需要見込み、運営の採算見込みなどについて、報告していきたいと思ひます。  
これまでも、沿線企業ヒアリングや沿線従業者アンケート等により、需要見込みの予測を行ってきました。そして予測の精度をさらに高めるため、平成28年度には、「県央広域都市圏生活行動実態調査」を実施し、先頃、その成果を活用し需要予測したデータが発表されました。

それによれば、開業予定の平成30年には、最小予測(事業採算性を確認するため)で1日あたり15,299人(往復)、最大予測(必要な輸送能力の確保や施設規模を把握するため<速達性や輸送力を強化する快速あり>)で1日あたり23,200人(往復)となりました。この予測には、以前の予測と違い、7市7町における将来の交通需要に基づく通勤、通学に加え、業務、私事が含まれており、かなり実態に近い予測となっていると思ひます。  
一方で、この数字には、休日の利用や、7市7町以外の在住者の利用は含まれておらず、更にはイベント時などの利用も含んでいません。あくまで、平日のみの予測

です。私たちは、これまで以上に、更に需要見込みは確かなものと考えています。  
また、これらの需要見込みを活用して、運営の採算見込みの評価を行っています。これによれば、各駅停車のみの運行や、LRT沿線の工業団地従業者数の減少など、事業採算性の確保を目的とした「最小需要ケース」に基づき採算のシミュレーションを行った結果、収入額は、支出の最大額とほぼ同程度の数字であり、これまで以上に採算の見通しが高まる結果となりました。  
快速運行や制限速度の緩和による速達性の向上、LRT沿線の工業団地従業者数の増加などを前提とした「最大需要ケース」に基づき採算のシミュレーションを行った結果、収入額「15.3億円+」は、支出の最大額「1億円」を大き

く上回り、十分に採算が見込めるとともに、より安定した事業運営ができるようになることが判明しました。  
これら評価では、いずれの場合でも、採算が見込めることが判明し、事業実施の可能性は、更に高まっていると思ひます。この評価で、特に重要なのは、ピーク時には4分間隔で運行し、快速運行を実施し、利用者の利便性を高め、その投資が十分に回収できるということです。  
これらのことから、このLRT事業は、ただ計画し運行するだけでなく、人を惹きつける魅力を持たせることができ、利用者に夢を与えることができる事業になる可能性が出てきたと思ひます。これは、すばらしいことではないでしょうか。  
わが会派では、一日も早い運行開始を願ひ、今期も取り組んでまいりたいと思ひます。

市議会

第2回臨時会の結果報告

議長に 熊本議員  
副議長に 小林議員を選出

宇都宮市議会は5月20日、平成27年第2回臨時会を開き、第70代議長にわが会派の熊本和夫議員、第80代副議長に同じくわが会派の小林紀夫議員を選出しました。



熊本和夫議長 小林紀夫副議長

その他の議会関係人事

委員会

(◎は委員長、○は副委員長)

常任委員会

(その所管に関する市の事務に関する調査を行い、議案、陳情等を審査します。)

総務

(出納室、行政経営部、総合政策部及び理財部の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項)

◎増淵一基 鎌倉三郎 櫻井啓一  
内藤良弘

厚生

(市民まちづくり部、保健福祉部及び子ども部の所管に属する事項)

熊本和夫 金崎芙美子 山崎昌子

環境経済

(環境部、経済部及び農業委員会の所管に属する事項)

○五月女伸夫 金子和義 黒子英明

建設

(検査室、建設部及び都市整備部の所管に属する事項)

◎馬上 剛 中山勝二 小林紀夫  
篠崎圭一

文教消防水道

(教育委員会、消防本部及び上下水道局の所管に属する事項)

○塚原毅繁 渡辺道仁 角田充由

議会運営委員会

(議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項を調査します。)

◎五月女伸夫 渡辺道仁 櫻井啓一  
馬上 剛 篠崎圭一

広報広聴委員会 (市議会広報紙や議会ホームページ、市民からの意見に関する事項について協議します。)

◎櫻井啓一 山崎昌子 黒子英明

各種委員等

- ◆監査委員 金子和義
- ◆宇都宮市街地開発組合議会議員 中山勝二 櫻井啓一
- ◆栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員 鎌倉三郎

各種審議会等委員 (会派から推せん予定)

- ◆表彰審査委員会 中山勝二
- ◆交通安全審議会 金崎芙美子 内藤良弘
- ◆社会福祉審議会 角田充由
- ◆民生委員推薦会 五月女伸夫
- ◆国民健康保険運営協議会 塚原毅繁
- ◆保健衛生審議会 馬上 剛 金崎芙美子
- ◆食育推進会議 増淵一基
- ◆環境審議会 篠崎圭一
- ◆廃棄物減量等推進審議会 篠崎圭一 黒子英明
- ◆農業振興対策審議会 黒子英明
- ◆地産地消推進会議 山崎昌子
- ◆農業再生協議会 角田充由
- ◆中央卸売市場運営協議会 鎌倉三郎
- ◆都市計画審議会 櫻井啓一
- ◆通学区域審議会 山崎昌子 内藤良弘
- ◆人口減少対策検討懇談会 渡辺道仁

懇談会の実施 — 開かれた会派を目指します —

表紙の会長挨拶の中にもありましたように、多くの皆様のご意見・ご要望など、広く伺う機会を設けて行きたいと考えています。今までも、議員各個人として広聴活動は行ってきたところではありますが、さらに推進し、会派として、議会への反映をしていきます。そして、懇談会の結果などを、この広報誌において、お知らせして行きたいとも考えております。広報局が窓口となり、日程・場所・出席者等の調整をまいります。どうぞよろしくお願い致します。

ご意見・ご感想は  
身近な当会議員に!

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関する事等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。 ※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。



顧問  
鎌倉三郎 ⑪  
かまくら さぶろう

大寛2丁目6-13  
TEL.634-4705 FAX.639-6407



会長  
中山勝二 ⑩  
なかやま かつじ

江曾島町1027-2  
TEL.658-3318 FAX.659-1993



副会長  
金子和義 ⑤  
かねこ かずよし

平塚町130-5  
TEL.656-5640 FAX.656-2059



幹事長  
渡辺道仁 ④  
わたなべ みちひと

田野町595-47  
TEL.652-7200 FAX.652-7200



熊本和夫 ④  
くまもと かずお

松原2-7-39  
TEL.623-9898 FAX.623-9898



会計監査  
副総務会長  
塚原毅繁 ④  
つかはら たけしげ

築瀬町841  
TEL.636-7485 FAX.636-7480



総務会長  
五月女伸夫 ③  
そうとめ のぶお

下岡本町4234  
TEL.673-2072 FAX.673-8580



小林紀夫 ③  
こばやし のりお

海道町143  
TEL.661-5465 FAX.616-2021



政調会長  
櫻井啓一 ③  
さくらい けいいち

篠井町1577  
TEL.669-2994 FAX.669-2546



広報局長  
副幹事長  
増淵一基 ②  
ますぶち かずき

石井町2472-6  
TEL.689-3719 FAX.664-4192



研修局長  
副政調会長  
馬上 剛 ②  
うまがみ ごう

馬場通り3-1-10  
TEL.635-3681 FAX.635-3682



会計監査  
副広報局長  
金崎芙美子 ①  
かねさき ふみこ

東峰町3029-5-101  
TEL.661-5207 FAX.635-4141



会計  
副広報局長  
山崎昌子 ①  
やまざき まさこ

下荒針町3372-6  
TEL.611-3050 FAX.611-3051



会計  
副政調会長  
篠崎圭一 ①  
しのざき けいいち

雀宮町1-1  
TEL.653-9898 FAX.653-9897



副総務会長  
副研修局長  
黒子英明 ①  
くろこ ひであき

上小倉町388-1  
TEL.674-4878 FAX.674-4878



副幹事長  
副広報局長  
内藤良弘 ①  
ないとう よしひろ

宝木本町1140-84  
TEL.666-7573 FAX.666-7603



副幹事長  
副研修局長  
角田充由 ①  
かくた みつよし

西川田町489-18  
TEL.684-0085 FAX.658-3244